

平成26年度業務実績報告書についての6つの視点での評価一覧表

評価の視点	番号と評価事項【計29項目】 四角囲みの番号は、中期計画及び年度計画の番号
顕著な取組・成果 【顕著】 2項目	31 33 55 平成26年度文部科学省補助事業「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」に採択された。また、当該事業推進のための体制を整えた。 26 科学研究費補助金への教員の応募率100%達成(2年連続) 着実から移動
独自の取組 独自 1項目	3 4 「地域理解とリーダーシップ」を新設し、全学共通教育の新カリキュラムを作成 着実から移動
新たな取組 (新規) 5項目	2 36 外国人留学生学費免除制度及び水銀研究留学生奨学金制度の導入により、留学生3名が入学した。 着実から移動 11 大学院環境共生学研究科に家庭科の専修免許課程を設置 32 学術機関リポジトリの整備 投資に対する効果如何との意見あり 36 56 短期派遣留学生支援奨学金制度の創設 65 ハラスメントに関する外部相談員制度の運用開始
着実な取組・成果 「着実」 15項目	12 SA制度の活用 13 管理栄養士国家試験の合格率97.4%(目標達成) 15 教育や公務員、民間等の各分野への就職者数増加 偏った成果指標ではみいか 16 FD研修の充実 22 英語教育の新カリキュラム作成及び英語運用能力育成プログラムの実施 25 28 「有明海・不知火海流域圏における環境共生型産業に関する研究」の成果発表 27 地元や民間企業と連携した防災減災イベントの実施 29 外部資金獲得件数の順調な増加(過去5年間で最高) 29 「基礎自治体との共創的研究」の推進 35 看護職員のスキルアップのための講座の開催 独自からの移動 40 奨学金制度及び授業料減免制度の見直し 43 「障がい・疾病のある学生への修学支援要領」の運用 44 就職率94.1%(過去5年間の最高値更新) 49 教育職員の任期に関する規則の改正等 52 各種システム整備及び複合機一括調達によるコスト削減等 追加
報道等から注目された (注目) 4項目	1 学部志願者数が大幅に増加(対前年比増加数:全国1位) 7 食育推進プロジェクトの継続的な取組 「10年にわたる」を削除 34 くまもと県南フードバレー構想への積極的な参画 着実からの移動 57 62 地域防災拠点としての設備充実
改善が望まれる取組 (課題) 2項目	59 教育研究活動システム導入の再検討 63 情報セキュリティに関するハード面の対策強化・人的面の意識徹底 追加

